

その価格により入札した理由書

件 名： 令和6年度 防災・安全交付金(代行)工事

業者名： 株式会社サンタキザワ

住 所： 飯山市大字木島1144

項 目	内 容
1 その価格により入札した理由	1. 工事内容について、同種・類似工事の施工実績・経験から弊社及び弊社協力会社にて施工可能な為と判断 2. 現場条件を確認した結果、共通仮設費の削減が可能と判断した為 3. 現場条件を確認した結果、現場管理費の削減が可能と判断した為 4. 一般管理費は必要最低限のみ計上 以上をふまえた上で、今後の手持ち工事も少ないことから仕事量の確保を目指して自社及び協力会社で協議をして、コスト・品質・安全面を保証できると判断して入札金額を決定しました。
2 契約工事に関連する手持ち工事の状況	令和6年度河川災害復旧助成・防災・安全交付金広域河川改修(加速化)・防災・安全交付金(道路)(加速化)合併工事 令和4年度河川災害復旧助成工事 令和4年度県営中山間総合整備事業栄地区野々海水路トンネル工事
3 過去10年間に施工した主な公共工事20カ所の工事名、発注者、工事成績評点	別紙

記載要領

各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査様式1 その価格により入札した理由書

1. 当該価格で入札した理由を、労務費、手持ち工事の状況、手持ち資材の状況、手持ち機械の状況等の面から記載する。
2. 直接工事費、共通仮設費、現場管理費又は一般管理費等の各費目別に、自社が入札した価格で施工可能な理由を具体的に記載するとともに、各理由ごとに、その根拠となるべき以下の様式の番号を付記する（以下の様式によっては自社が入札した価格で施工可能な理由が計数的に証明されない場合は、本様式又は添付書類において計数的説明を行うものとする。）
3. 手持ち工事の状況は、国、長野県及び県内市町村発注の契約対象工事と同種又は同類（建設業法の業種区分）の手持ち工事を記載する。添付資料として、当該手持ち工事に関する契約書等の写しを添付する。
4. 過去10年間に施工した主な公共工事ヶ所は、過去10年間に元請として施工した長野県発注の同種工事の実績について記載する。この際、低入札価格調査および重点確認調査の対象となった工事の実績を優先して記載するものとし、その数が20を超えるときは、判明している落札率の低い順に20の工事の実績を選んで記載する。また、各工事ごとの予定価格、工事成績評定点等を記載する。ただし、予定価格が公表されていない場合、工事成績評定点が通知されていない場合等は、この限りでない。
5. 当該価格で入札した結果、安全で良質な施工を行うことは当然である。

工事調査様式－１（別紙）

	発注者	工事名	工事箇所	評定点	予定価格	入札金額	落札率%	備考
1	北信建設事務所長	令和5年度防災・安全交付金雪寒(重点)工事	木島平村中村	88	75,360,000	71,160,000	94.42	
2	北信建設事務所長	令和5年度防災・安全交付金代行(重点)工事	前坂～北竜湖1工区	87	67,270,000	63,280,000	94.06	
3	北信建設事務所長	令和4年度防災・安全交付金代行(重点)工事	前坂～北竜湖	84	81,100,000	75,680,000	93.31	低入札
4	北信建設事務所長	令和3年度防災・安全交付金(通常砂防)工事	飯山市照岡	90	72,040,000	67,730,000	94.01	
5	北信建設事務所長	令和2年度1災公共土木施設災害復旧工事	栄村屋敷橋下	94	285,000,000	285,140,000	99.95	
6	北信地域振興局	令和2年度復旧治山事業第17号工事	栄村字白鳥	84	102,080,000	94,000,000	92.08	
7	北信建設事務所長	令和元年度防災・安全交付金(道路)(緊急対策事業)工事	飯山市濁池1工区	90	142,160,000	133,980,000	94.25	
8	北信建設事務所長	令和2年度防災・安全交付金広域河川改修(加速化)工事	飯山市飯山3工区	92	71,240,000	67,340,000	94.53	
9	北信建設事務所長	令和元年度社会資本整備総合交付金(道路)工事	中野市笠倉壁田3工区	84	86,160,000	80,600,000	93.55	
10	北信建設事務所長	平成30年度防災・安全交付金広域河川改修(緊急対策事業)工事	飯山市飯山(1)	89	183,260,000	169,470,000	92.48	
11	北信建設事務所長	平成30年度防災・安全交付金雪寒(緊急対策事業)工事	野沢温泉村虫生	85	89,850,000	82,590,000	91.92	
12	北信建設事務所長	平成30年度防災・安全交付金(通常砂防)工事	栄村白鳥	83	35,910,000	33,490,000	93.26	
13	北信地域振興局	平成30年度県営農村地域防災減災事業柳原地区前堰1－2工区水路工事	飯山市旭	84	71,510,000	66,020,000	92.32	
14	北信建設事務所長	平成29年度復旧治山事業103号工事	栄村字白鳥	88	92,490,000	85,570,000	92.52	
15	北信建設事務所長	平成29年度防災・安全交付金広域河川改修工事	飯山市飯山(2)	90	103,610,000	95,840,000	92.50	
16	北信建設事務所長	平成29年度防災・安全交付金(修繕)雪寒・防雪工事	木島平村中村	81	29,090,000	26,910,000	92.51	
17	北信建設事務所長	平成28年度防災・安全交付金(通常砂防)工事	栄村上ノ山	88	67,220,000	62,180,000	92.50	
18	北信地域振興局	平成28年度県営中山間総合整備事業栄地区青倉居平工区集落道整備工事	栄村北信	87	33,640,000	31,140,000	92.57	
19	北信建設事務所長	平成27年度社会資本整備総合交付金(広域連携)工事	飯山市戸那子	83	43,880,000	40,590,000	92.50	
20	北信建設事務所長	平成26年度防災・安全交付金(火山砂防)工事	中野市越	85	92,130,000	82,980,000	90.07	

低入札価格調査に該当した工事は、備考欄に「低入調査」を記載。

工事調査様式－１（別紙）

1. 過去１０年間に施工した主な公共工事ヶ所は、過去１０年間に元請として施工した長野県発注の同種工事の実績について記載する。この際、低入札価格調査および重点確認調査の対象となった工事の実績を優先して記載するものとし、その数が20を超えるときは、判明している落札率の低い順に20の工事の実績を選んで記載する。また、各工事ごとの予定価格、工事成績評定点等を記載する。ただし、予定価格が公表されていない場合、工事成績評定点が通知されていない場合等は、この限りでない。

工事調査表－１ 積算内訳書(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

積算内訳書

工事名	令和6年防災・安全交付金(代行)工事							
工種	単位	入札時				工事完成時		
		予定価格		当初入札額		最終契約額	最終実績額	
		金額(a)	備考	金額(A)	備考	金額(C)	金額(B)	備考
直接工事費		26,960,560		26,875,970				
共通仮設費		4,029,000		4,016,000				
純工事費		30,989,560		30,891,970				
現場管理費		11,308,000		11,108,030				
工事原価		42,297,560		42,000,000				
一般管理費等		8,032,440		5,290,000				
工事価格合計		50,330,000		47,290,000				
消費税		5,033,000		4,729,000				
工事費計		55,363,000		52,019,000				

各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査表－1 積算内訳書

1. 調査表2の総括表として作成する。
2. 予定価格欄は開札後発注者が公表する「開札後公表設計書」の金額を記載する。

工事調査表－２ 工事費内訳書(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

工事費内訳書

工事名		令和6年度 防災・安全交付金 代行工事											
工種	入札時										(b)/(a)	(b)/(a)が0.95～1.05を外れる場合その理由を記入	
	予定価格(竣工時に記載)			当初入札額			最終契約額	最終実績額					
	数量	単位	金額	数量	単価(a)	金額(A)	金額(C)	数量	単価(b)	金額(B)			
本工事費													
道路改良							26,875,970						
道路土工							1,726,090						
作業土工							1,726,090						
掘削(B<5.0)			m³		320	1,312	419,840					0.000	
掘削(5.0≤B)			m³		1,270	345	438,150					0.000	
床掘り			m³		10	248	2,480					0.000	
路床盛土(4.0≤B)			m³		70	372	26,040					0.000	
埋戻し			m³		120	2,033	243,960					0.000	
整地盛土			m³		40	133	5,320					0.000	
土砂等運搬(場内前年度仮置き)			m³		590	402	237,180					0.000	
積込(ルス)			m³		590	250	147,500					0.000	
土砂等運搬(場内)			m³		300	402	120,600					0.000	
積込(ルス)			m³		300	250	75,000					0.000	
基面整正			m²		20	501	10,020					0.000	
法面工							1,353,953						
法面整形工							73,680						
法面整形(切土部)			m²		80	921	73,680					0.000	
植生工							296,240						
植生マット			m²		80	3,703	296,240					0.000	
防草コンクリート							984,033						
防草張りブロック			m²		86	1,958	168,388					0.000	
防草張りブロック材料			式		1	798,750	798,750					0.000	
間詰コンクリート			m³		0.5	33,790	16,895					0.000	
擁壁工							17,954,124						
プレキャスト擁壁工							2,625,480						
L型擁壁			m		52	50,490	2,625,480					0.000	
ジオテキスタイル補強土壁							15,328,644						
ジオテキスタイル補強土壁 材料費			式		1	11,411,320	11,411,320					0.000	
ジオテキスタイル壁面材組立・設置			m²		413	1,864	769,832					0.000	
ジオテキスタイル敷設			m²		2,440	283	690,520					0.000	
まき出し・敷均し、締固め			m³		2,013	1,137	2,288,781					0.000	
天端補強枠設置			m		73	1,253	91,469					0.000	
天端補強枠緊張材敷設			m²		110	300	33,000					0.000	

工事調査表－2 工事費内訳書(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

工事費内訳書

令和6年度 防災・安全交付金 代行工事												
工事名 工種	入札時									(b)/(a)	(b)/(a)が0.95～1.05を外れる場合その理由を記入	
	予定価格(竣工時に記載)			当初入札額			最終契約額	最終実績額				
	数量	単位	金額	数量	単価(a)	金額(A)	金額(C)	数量	単価(b)			金額(B)
暗渠排水管敷設		m		6	187	1,122					0.000	
裏面排水材敷設		m		77	200	15,400					0.000	
分離材敷設		m ²		272	100	27,200					0.000	
排水構造物工						2,286,454						
側溝工						2,286,454						
自由勾配側溝 300×300		m		52	11,610	603,720					0.000	
自由勾配側溝 300×600		m		2	14,740	29,480					0.000	
自由勾配側溝 300×700		m		52	15,590	810,680					0.000	
自由勾配側溝(横断) 300×300		m		12	25,400	304,800					0.000	
側溝蓋		枚		43	4,418	189,974					0.000	
側溝蓋(グレーチング)		枚		10	16,000	160,000					0.000	
横断側溝蓋(グレーチング)		枚		6	19,600	117,600					0.000	
インバートコンクリート		m ³		3	23,400	70,200					0.000	
防護柵工						1,722,330						
路側防護柵工						1,722,330						
ガードレール(土中建込用)		m		109	10,210	1,112,890					0.000	
ガードレール(Co建込用)		m		52	11,720	609,440					0.000	
舗装工						679,360						
アスファルト舗装工						679,360						
不陸整正		m ²		52	130	6,760					0.000	
凍上抑制層(車道・路肩部)		m ²		300	1,243	372,900					0.000	
下層路盤(車道・路肩部)		m ²		300	999	299,700					0.000	
構造物撤去工						1,153,659						
構造物取壊し工						350,432						
コンクリート構造物取壊し(無筋Co)		m ³		1	8,352	8,352					0.000	
コンクリート構造物取壊し(有筋Co)		m ³		7	16,840	117,880					0.000	
舗装版破碎		m ²		1,020	217	221,340					0.000	
舗装版切断		m		4	715	2,860					0.000	
運搬処理工						803,227						
殻運搬(無筋Co)		m ³		1	1,396	1,396					0.000	
殻処分(無筋Co)		t		2	1,200	2,400					0.000	
殻運搬(二次製品 有筋Co)		m ³		7	1,731	12,117					0.000	
殻処分(二次製品 有筋Co)		t		16	2,400	38,400					0.000	
殻運搬(As)		m ³		102	3,107	316,914					0.000	
殻処分(As)		t		240	1,800	432,000					0.000	

工事調査表－2 工事費内訳書(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

工事費内訳書

工事名		令和6年度 防災・安全交付金 代行工事										
工種	入札時										(b)/(a)	(b)/(a)が0.95～1.05を外れる場合その理由を記入
	予定価格(竣工時に記載)			当初入札額			最終契約額	最終実績額				
	数量	単位	金額	数量	単価(a)	金額(A)	金額(C)	数量	単価(b)	金額(B)		
直接工事費計						26,875,970						
現場環境改善費(率分)						340,000						
共通仮設費率計算額						3,676,000						
共通仮設費計						4,016,000						
純工事費						30,891,970						
現場管理費						11,108,030						
工事原価						42,000,000						
一般管理費等						5,290,000						
工事価格計						47,290,000						
消費税						4,729,000						
工事費計						52,019,000						

各様式共通
調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査表－2 工事費内訳書(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

工事費内訳書												
工事名		令和6年度 防災・安全交付金 代行工事										
工種	入札時										(b)/(a)	(b)/(a)が0.95～1.05を外れる場合その理由を記入
	予定価格(竣工時に記載)			当初入札額			最終契約額	最終実績額				
	数量	単位	金額	数量	単価(a)	金額(A)	金額(C)	数量	単価(b)	金額(B)		

工事調査表－2 工事費内訳書

入札時に提出した工事費内訳書に対応する内訳書とする。予定価格欄は、低入札価格調査時は空欄とし、しゅん工届提出時に公表設計書の金額を記載する。

以下の様式に記載する内容と矛盾のない内訳書とする。
調査対象工事の施工に当たって必要となるすべての費用を計上しなければならないものとし発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない費用（例えば本社の社員を活用する場合など本社経費等により負担する費用）についても計上するものとする。
計上する金額は、計数的根拠のある合理的なもので、かつ、現実的なものでなければならないものとし、具体的には、過去1年以内の取引実績に基づく下請予定業者（入札者が直接工事を請け負わせることを予定する下請負人をいう以下同じ。）等の見積書、自社の資機材や社員の活用を予定する場合は原価計算に基づく原価等を適切に反映させた合理的かつ現実的なものとする。
自社従事者に係る費用は直接工事費に、また、自社の現場管理職員（技術者等）及び自社の交通誘導員に係る費用は現場管理費にそれぞれ計上するものとし、一般管理費等には計上しないものとする。
現場管理費の費目には、租税公課、保険料、従業員給与手当、法定福利費、外注経費などを適切に計上するものとする。このうち、技術者及び社員の交通誘導員に係る従業員給与手当及び法定福利費については、他と区分して別計上とする。
一般管理費等の費目には、法定福利費、修繕維持費、事務用品費、通信交通費、動力用水光熱費、地代家賃、減価償却費、租税公課、保険料、契約保証費などを適切に計上するものとする。
入札者の申込みに係る金額が、調査対象工事の施工に要する費用の額（上記3の定めに従って計上したもの）を下回るときは、その下回る額を不足額として一般管理費等の金額に計上する。

工事の施工に必要な費用との対応関係が不明確な「値引き」、「調整額」、「お得意様割」等の名目による金額計上は行わないものとする。

(b)/(a)が0.95～1.05を外れる場合、具体的かつ計数的に理由を記入する。

添付書類

本様式に記載する現場管理費のうち、記載要領6により別計上とした技術者及び自社社員の交通誘導員に対する過去3月分の給与支払額等が確認できる給与明細書又は労働基準法（昭和22年法律第49号）第108条の規定に基づく賃金台帳の写し及び過去3月分の法定福利費（事業者負担分）の負担状況が確認できる書面の写し等を添付する。

上記1の添付書類のほか、下請予定業者や納入予定業者の見積書など積算根拠を示すもの（取引実績や購入原価等に裏付けられたもの）を添付する。ただし、以下の様式及び添付書類によって積算根拠や取引実績等の裏付けが確認できる場合は、本様式の添付書類として添付することを要しない。

（注）本様式は、積算内訳書として提出するものとする。

工事調査表-3 手持ち資材一覧(主要資材) (低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

手持ち資材一覧(主要資材)

[illegible]

各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査表－3 手持ち資材一覧

1. 本様式は、調査対象工事で使用する予定の手持ち資材について記載する。
2. 「単価」の欄には、手持ち資材の原価を記載する（調査対象工事について発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない場合を含む。）例えば、使い切りの材料等については調達時の価格を、繰り返しの使用を予定する備品等については摩耗や償却を適切に見込んだ価格を記載する。

添付書類

1. 本様式に記載した手持ち資材について、その保有を証明する帳簿の写し及び写真（調査対象工事に使用予定である旨を記載した予約書を当該資材固有の特徴が分かる部分（固有番号等）付近に貼付してその付近を撮影したもの及び資材全体が分かるように撮影したもの）を添付する。
2. 本様式に記載した手持ち資材について、調達時の価格が確認できる契約書等の写しを添付する。

工事調査表ー4 資材購入先一覧(主要資材) (低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

資材購入先一覧(主要資材)

工事名	令和4年防災・安全交付金(代行)工事												
工種種別	品名規格	単位	入札時					工事完成時(実績)					備 考 (市場単価を記入)
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名			
					業者名	所在地	入札者との関係			業者名	所在地	入札者との関係	
ポラウエーブ	1020	枚	55	6,640	アスザック	高山村中山	協力会社						
ポラウエーブ	500	枚	3	3,930	アスザック	高山村中山	協力会社						
ポラウエーブ	路肩	枚	86	4,050	アスザック	高山村中山	協力会社						
L型擁壁	1000	本	26	80,700	アスザック	高山村中山	協力会社						
センサー	70	m2	1672	1,870	アスザック	高山村中山	協力会社						
センサー	90	m2	347	2,160	アスザック	高山村中山	協力会社						
センサー	160	m2	452	3,210	アスザック	高山村中山	協力会社						
センサー	40	m2	115	1,450	アスザック	高山村中山	協力会社						
壁面形成材	FWM-A	組	225	13,300	アスザック	高山村中山	協力会社						
壁面形成材	FWM-AB	組	37	8,300	アスザック	高山村中山	協力会社						
植生シート		m	688	1,760	アスザック	高山村中山	協力会社						
VS側溝	300*300	本	104	8,640	ホクエツ	長野市篠ノ井	協力会社						
VS側溝	300*600	本	4	14,900	ホクエツ	長野市篠ノ井	協力会社						
VS側溝	300*700	本	104	16,600	ホクエツ	長野市篠ノ井	協力会社						
VS側溝	横断300	本	24	34,800	ホクエツ	長野市篠ノ井	協力会社						
VS蓋	300	枚	24	3,490	ホクエツ	長野市篠ノ井	協力会社						
グレーチング	300	枚	10	15,600	ホクエツ	長野市篠ノ井	協力会社						

各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査表－4 資材購入先一覧

1. 「単価」の欄には、購入予定業者から資材の納入を受ける際の支払予定の金額で、当該業者の取引実績（過去1年以内の販売実績に限る）のある単価以上の金額等合理的かつ現実的なものを記載する。
2. 「購入先名」の「入札者との関係」欄には、入札者と購入予定業者との関係を記載する。（例）協力会社、同族会社、資本提携会社等。また、取引年数を括弧書きで記載する。
3. 手持ち資材以外で自社製品の資材の活用を予定している場合についても本様式に記載するものとし「単価」の欄に自社の製造部門が第三者と取引した際の販売実績額又は、製造原価（いずれも過去1年以内のものに限る）を「購入先名」の欄に当該製造部門に関する事項を、それぞれ記載する。

添付書類

1. 購入予定業者が押印した見積書及びその購入予定業者の取引実績（過去1年以内の販売実績に限る）のある単価など見積書記載の金額の合理性かつ現実性を確認できる契約書等の写しを添付する。
2. 本様式の「購入先名」の「入札者との関係」欄に記載した関係を証明する規約、登録書等を添付する。
3. 自社製品の資材の活用を予定している場合は、本様式に記載した資材を製造していることを確認できる書面のほか、自社の製造部門が第三者と取引した際の販売実績額又は製造原価（いずれも過去1年以内のものに限る）など本様式の「単価」欄の金額の合理性かつ現実性を確認できる契約書等の写し、原価計算書等を添付する。

工事調査表-5 手持ち機械一覧(主要機械) (低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

手持ち機械一覧(主要機械)

[illegible]

各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査表－5 手持ち機械一覧

1. 本様式は、調査対象工事で使用する予定の手持ち機械について記載する。
2. 「単価」の欄は、手持ち機械の使用に伴う原価を記載する（調査対象工事について発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない場合を含む。）例えば、年間の維持管理費用（減価償却費を含む）を調査対象工事の専属的使用予定日数で按分した金額に運転経費を加えた額を記載する。

添付書類

1. 本様式に記載した手持ち機械について、その保有を証明する機械管理台帳等の写し及び写真（調査対象工事に使用予定である旨を記載した出荷伝票を当該機械固有の特徴が分かる部分（固有番号等）付近に貼付してその付近を撮影したもの及び機械全体が分かるように撮影したもの）を添付する。
2. 過去1年間の稼働状況など、本様式に記載した手持ち機械が調査対象工事で使用可能な管理状態にあることを明らかにした書面を添付する。
3. 本様式に記載した手持ち機械について、原価の算定根拠を明らかにした書面並びに固定資産税（償却資産）に係る課税台帳登録事項証明書や納税申告における種類別明細書など手持ち機械に係る所有者の氏名・名称及び住所、所在地、種類、数量、取得時期、取得価格、評価額等の明細が明らかにされた書面及び当該年度の減価償却額（当該機械に加えられた大規模補修に伴う追加償却に係るものを含む）を明らかにした書面を添付する。

工事調査表―6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

工事名		令和6年度 防災・安全交付金 代行工事							
工種	職種	入札時			工事完成時			(B)/(A)	(B)/(A) < 1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された 場合は、工事成績が減点されます)
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
掘削 (B<5.0)	普通作業員	25,064	12.51	飯山土建(株)					
				協力会社					
	運転手(特殊)	27,976	1.47	飯山土建(株)					
				協力会社					
掘削 (5.0≤B)	運転手(特殊)	27,976	5.59	飯山土建(株)					
				協力会社					
床掘り	運転手(特殊)	27,976	0.05	飯山土建(株)					
				協力会社					
路床盛土 (4.0≤B)	普通作業員	25,064	0.21	飯山土建(株)					
				協力会社					
	運転手(特殊)	27,976	0.41	飯山土建(株)					
				協力会社					
埋戻し	特殊作業員	28,392	2.26	飯山土建(株)					
				協力会社					
	普通作業員	25,064	3.85	飯山土建(株)					
				協力会社					
	運転手(特殊)	27,976	1.32	飯山土建(株)					
				協力会社					
整地盛土	運転手(特殊)	27,976	0.10	飯山土建(株)					
				協力会社					
土砂等運搬 (場内前年度仮置き)	運転手(一般)	24,440	3.84	大栄開発(株)					
				協力会社					
積込(ルース)	運転手(特殊)	27,976	1.95	大栄開発(株)					
				協力会社					
土砂等運搬 (場内)	運転手(一般)	24,440	1.95	大栄開発(株)					
				協力会社					
積込(ルース)	運転手(特殊)	27,976	0.99	大栄開発(株)					
				協力会社					
基面整正	普通作業員	25,064	0.40	飯山土建(株)					
				協力会社					
法面整形 (切土部)	土木一般世話役	31,096	0.48	飯山土建(株)					
				協力会社					
	普通作業員	25,064	1.13	飯山土建(株)					
				協力会社					
	運転手(特殊)	27,976	0.57	飯山土建(株)					
				協力会社					

工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

工事名		令和6年度 防災・安全交付金 代行工事							
工種	職種	入札時			工事完成時			(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された 場合は、工事成績が減点されます)
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
植生マット	土木一般世話役	31,096	0.40	飯山土建(株)					
				協力会社					
	普通作業員	25,064	0.56	飯山土建(株)					
				協力会社					
	法面工	32,136	1.04	飯山土建(株)					
				協力会社					
防草張りブロック	土木一般世話役	31,096	1.03	飯山土建(株)					
				協力会社					
	普通作業員	25,064	2.07	飯山土建(株)					
				協力会社					
	ブロック工	29,120	1.04	飯山土建(株)					
				協力会社					
	運転手(特殊)	27,976	1.04	飯山土建(株)					
				協力会社					
間詰コンクリート	土木一般世話役	31,096	0.03	飯山土建(株)					
				協力会社					
	特殊作業員	28,392	0.04	飯山土建(株)					
				協力会社					
	普通作業員	25,064	0.08	飯山土建(株)					
				協力会社					
L型擁壁	土木一般世話役	31,096	3.22	飯山土建(株)					
				協力会社					
	特殊作業員	28,392	3.23	飯山土建(株)					
				協力会社					
	普通作業員	25,064	6.46	飯山土建(株)					
				協力会社					
	運転手(特殊)	27,976	3.23	飯山土建(株)					
				協力会社					
ジオテキスタイル 組立・設置	土木一般世話役	31,096	7.02	飯山土建(株)					
				協力会社					
	特殊作業員	28,392	7.02	飯山土建(株)					
				協力会社					
	普通作業員	25,064	14.06	飯山土建(株)					
				協力会社					

工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

工事名		令和6年度 防災・安全交付金 代行工事							
工種	職種	入札時			工事完成時			(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された 場合は、工事成績が減点されます)
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
ジオテキスタイル 敷設	土木一般世話役	31,096	7.32	飯山土建(株) 協力会社					
	特殊作業員	28,392	7.32	飯山土建(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	10.74	飯山土建(株) 協力会社					
まき出し・敷均し 締固め	土木一般世話役	31,096	13.29	飯山土建(株) 協力会社					
	特殊作業員	28,392	13.89	飯山土建(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	22.34	飯山土建(株) 協力会社					
	運転手(特殊)	27,976	21.54	飯山土建(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	3.65	飯山土建(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	1.32	飯山土建(株) 協力会社					
暗渠排水管敷設	土木一般世話役	31,096	0.01	飯山土建(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	0.03	飯山土建(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	0.62	飯山土建(株) 協力会社					
裏面排水材敷設	普通作業員	25,064	1.09	飯山土建(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	1.56	飯山土建(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	5.20	飯山土建(株) 協力会社					

工事調査表一六 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

工事名		令和6年度 防災・安全交付金 代行工事							
工種	職種	入札時			工事完成時			(B)/(A)	(B)/(A) < 1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された 場合は、工事成績が減点されます)
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
自由勾配側溝 300×600	土木一般世話役	31,096	0.06	飯山土建(株) 協力会社					
	特殊作業員	28,392	0.06	飯山土建(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	0.20	飯山土建(株) 協力会社					
自由勾配側溝 300×700	土木一般世話役	31,096	1.56	飯山土建(株) 協力会社					
	特殊作業員	28,392	1.56	飯山土建(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	5.20	飯山土建(株) 協力会社					
自由勾配側溝 (横断)300×300	土木一般世話役	31,096	0.36	飯山土建(株) 協力会社					
	特殊作業員	28,392	0.36	飯山土建(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	1.20	飯山土建(株) 協力会社					
側溝蓋	土木一般世話役	31,096	0.13	飯山土建(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	1.03	飯山土建(株) 協力会社					
側溝蓋 (グレーチング)	土木一般世話役	31,096	0.01	飯山土建(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	0.13	飯山土建(株) 協力会社					
横断側溝蓋 (グレーチング)	土木一般世話役	31,096	0.01	飯山土建(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	0.08	飯山土建(株) 協力会社					
ガードレール (土中建込用)	普通作業員	25,064	11.99	(株)本久 協力会社					
	運転手(特殊)	27,976	6.00	(株)本久 協力会社					

工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

工事名		令和6年度 防災・安全交付金 代行工事							
工種	職種	入札時			工事完成時			(B)/(A)	(B)/(A) < 1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された 場合は、工事成績が減点されます)
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
ガードレール (Co建込用)	普通作業員	25,064	5.72	(株)本久 協力会社					
	運転手(特殊)	27,976	2.86	(株)本久 協力会社					
不陸整正	土木一般世話役	31,096	0.01	自社					
	特殊作業員	28,392	0.03	自社					
	普通作業員	25,064	0.03	自社					
	運転手(特殊)	27,976	0.10	自社					
凍上抑制層 (車道・路肩部)	土木一般世話役	31,096	0.12	自社					
	特殊作業員	28,392	0.42	自社					
	普通作業員	25,064	0.45	自社					
	運転手(特殊)	27,976	1.17	自社					
下層路盤 (車道・路肩部)	土木一般世話役	31,096	0.12	自社					
	特殊作業員	28,392	0.42	自社					
	普通作業員	25,064	0.45	自社					
	運転手(特殊)	27,976	1.17	自社					
コンクリート構造物 取壊し(無筋Co)	土木一般世話役	31,096	0.05	大栄開発(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	0.08	大栄開発(株) 協力会社					

工事調査表一6 従事者の確保計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出)

従事者の確保計画

工事名		令和6年度 防災・安全交付金 代行工事							
工種	職種	入札時			工事完成時			(B)/(A)	(B)/(A) < 1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された 場合は、工事成績が減点されます)
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		
コンクリート構造物 取壊し(有筋Co)	土木一般世話役	31,096	0.42	大栄開発(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	1.19	大栄開発(株) 協力会社					
	溶接工	33,072	0.49	大栄開発(株) 協力会社					
	舗装版破碎	31,096	2.14	大栄開発(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	2.14	大栄開発(株) 協力会社					
	運転手(特殊)	27,976	2.14	大栄開発(株) 協力会社					
舗装版切断	土木一般世話役	31,096	0.01	大栄開発(株) 協力会社					
	特殊作業員	28,392	0.03	大栄開発(株) 協力会社					
	普通作業員	25,064	0.01	大栄開発(株) 協力会社					
	運転手(一般)	24,440	0.03	大栄開発(株) 協力会社					
殻運搬 (無筋Co)	運転手(一般)	24,440	0.22	大栄開発(株) 協力会社					
殻運搬 (二次製品有筋Co)	運転手(一般)	24,440	5.04	大栄開発(株) 協力会社					
殻運搬 (As)	運転手(一般)	24,440							

工事調査表－6 従事者の確保計画（低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出）

従事者の確保計画									
工事名	令和6年度 防災・安全交付金 代行工事								
工種	職種	入札時			工事完成時			(B)/(A)	(B)/(A) < 1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された 場合は、工事成績が減点されます)
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係 等		

各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査表－6 従事者の確保計画

1. 自社従事者と下請従事者とを区別し自社従事者については労務単価、員数とも（ ）内に外書きする。
2. 「労務単価」の欄には、経費を除いた従事者に支払われる予定の日額賃金の額を記載する。自社従事者に係る労務単価については、調査対象工事について発注者から受け取る請負代金から支弁することを予定していない場合にあっても、当該自社従事者に支払う予定の賃金の額を記載する。
3. 「員数」の欄には、使用する従事者の延べ人数を記載する。
4. 「下請会社名等」の欄には、従事者を使用する下請会社名、入札者と当該下請会社との関係を記載する（例）協力会社、同族会社、資本提携会社等。取引年数を括弧書きで記載する。

添付書類

1. 本様式に記載した自社従事者が自社社員であることを証明する書面及び過去3月分の支払給与実績等が確認できる給与明細書又は労働基準法第108条の規定に基づく賃金台帳の写し等を添付する。
2. 2. 自社従事者を資格の保有が必要な職種に充てようとするときは、その者が必要な資格を有していることを証明する書面を添付する。

工事調査表ー7 工種別従事者配置計画(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

工種別従事者配置計画

工事名	令和7年度 防災・安全交付金 代行工事																				
工 種	種別	入札時									工事完成時									(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断され た場合は、工事成績が減点されま す)
		配置予定人数								計 (A)	配置予定人数								計 (B)		
		土木 一般 世話役	特殊 作業員	普通 作業員	法面工	ブロック 工	溶接工	運転手 (特殊)	運転手 (一般)		土木 一般 世話役	特殊 作業員	普通 作業員	運転手 (特殊)	運転手 (一般)	型枠工	交通 誘導員A	交通 誘導員B			
掘削	B<5.0			12.51				1.47		13.98									0.00	0.000	
掘削	5.0≦B							5.59		5.59									0.00	0.000	
床掘り								0.05		0.05									0.00	0.000	
路床盛土	4.0≦B			0.21				0.41		0.62									0.00	0.000	
埋戻し			2.26	3.85				1.32		7.43									0.00	0.000	
整地盛土								0.10		0.10									0.00	0.000	
土砂等運搬	場内前年度仮置き								3.84	3.84									0.00	0.000	
積込(ルス)								1.95		1.95									0.00	0.000	
土砂等運搬	場内								1.95	1.95									0.00	0.000	
積込(ルス)								0.99		0.99									0.00	0.000	
基面整正				0.40						0.40									0.00	0.000	
法面整形	切土部	0.48		1.13				0.57		2.18									0.00	0.000	
植生マット		0.40		0.56	1.04					2.00									0.00	0.000	
防草張りブロック		1.03		2.07		1.04		1.04		5.18									0.00	0.000	
間詰コンクリート		0.03	0.04	0.08						0.15									0.00	0.000	
L型擁壁		3.22	3.23	6.46				3.23		16.14									0.00	0.000	
ジオテキスタイル組立・設置		7.02	7.02	14.06						28.10									0.00	0.000	
ジオテキスタイル敷設		7.32	7.32	10.74						25.38									0.00	0.000	
まき出し・敷均し、締固め		13.29	13.89	22.34				21.54		71.06									0.00	0.000	
天端補強枠設置				3.65						3.65									0.00	0.000	
天端補強枠緊張材敷設				1.32						1.32									0.00	0.000	
暗渠排水管敷設		0.01		0.03						0.04									0.00	0.000	
裏面排水材敷設				0.62						0.62									0.00	0.000	
分離材敷設				1.09						1.09									0.00	0.000	
自由勾配側溝	300×300	1.56	1.56	5.20						8.32									0.00	0.000	
自由勾配側溝	300×600	0.06	0.06	0.20						0.32									0.00	0.000	
自由勾配側溝	300×700	1.56	1.56	5.20						8.32									0.00	0.000	
自由勾配側溝(横断)	300×300	0.36	0.36	1.20						1.92									0.00	0.000	
側溝蓋		0.13		1.03						1.16									0.00	0.000	
側溝蓋	グレーチング	0.01		0.13						0.14									0.00	0.000	
横断側溝蓋	グレーチング	0.01		0.08						0.09									0.00	0.000	
ガードレール	土中建込用			11.99				6.00		17.99									0.00	0.000	
ガードレール	Co建込用			5.72				2.86		8.58									0.00	0.000	
不陸整正		0.01	0.03	0.03				0.10		0.17									0.00	0.000	
凍上抑制層		0.12	0.42	0.45				1.17		2.16									0.00	0.000	
下層路盤		0.12	0.42	0.45				1.17		2.16									0.00	0.000	
コンクリート構造物取壊し	無筋Co	0.05		0.08						0.13									0.00	0.000	
コンクリート構造物取壊し	有筋Co	0.42		1.19			0.49			2.10									0.00	0.000	

工事調査表－7　工種別従事者配置計画（低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出　）

工種別従事者配置計画

工事名	令和7年度 防災・安全交付金 代行工事																				
工 種	種別	入札時									工事完成時									(B)/(A)	(B)/(A) <1の場合 その理由を必ず記入 (* 下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績が減点されます)
		配置予定人数									配置予定人数										
		土木 一般 世話役	特殊 作業員	普通 作業員	法面工	ブロック 工	溶接工	運転手 (特殊)	運転手 (一般)	計 (A)	土木 一般 世話役	特殊 作業員	普通 作業員	運転手 (特殊)	運転手 (一般)	型枠工	交通 誘導員A	交通 誘導員B	計 (B)		
舗装版破碎		2.14		2.14				2.14		6.42									0.00	0.000	
舗装版切断		0.01	0.03	0.01						0.05									0.00	0.000	
殻運搬	無筋Co								0.03	0.03									0.00	0.000	
殻運搬	有筋Co								0.22	0.22									0.00	0.000	
殻運搬	As								5.04	5.04									0.00	0.000	

各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査表－7　工種別従事者配置計画

1. 本様式には調査表－6の計画により確保する従事者の配置に関する計画を記載する。
2. 「配置予定人数」欄は、長野県が公表する職種のうち必要な職種について記載する。

添付書類

1. 本様式に記載した自社従事者の職種ごとの配置計画を添付する。

工事調査表-8 建設副産物の搬出処理(低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出)

建設副産物の搬出処理

[illegible]

各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査表－8 建設副産物の搬出処理

1. 調査対象工事で発生するすべての建設副産物について記載する。
2. 「受入れ価格」の欄には、建設副産物の受入れ予定会社が受け入れる予定の金額で当該会社の取引実績（過去1年以内の受入れ実績に限る）のある単価以上の金額等合理的かつ現実的なものを記載する。
3. 収集運搬を自社で行う場合は、委託先を「自社」と記載する。

添付書類

1. 受入れ予定会社が押印した受入れ承諾書を添付する。
2. 受入れ予定会社が押印した見積書及びその受入れ予定会社の取引実績（過去1年以内の受入れ実績に限る）のある単価など見積書記載の金額の合理性かつ現実性を確認できる契約書等の写しを添付する。